

浄心寺だより

発行

浄心寺門信徒会

郵便番号714-0081
笠岡市笠岡2065
電話(0865)62-2623
FAX(0865)62-2595
振替01260-9-13760
<http://joshinji.suki-ari.net/>



「み法を味わって」(三)

真実の智慧

近ごろは教育やマスコミなどのおかげで知識がとても増えました。しかしその割には人の心が楽しく明るく進歩しないのはなぜでしょうか。それは知識や経験や理屈を他人や過去・未来の自分のことに当てはめるのがへただからであります。

これを智慧がないといい、迷いの始まりであります。腹を立ててはいけなさと子供でも知っています。だから腹を立てている人にダメだと意見します。自分でも過去を反省し、これからはしないとします。その心はウソではないのに縁があればすぐまた腹を立てます。立てている時はいけないという常識はうすらぎ、そうではあるがこればかりはガマンできないといえます。

仏さまの真実の智慧の教えによらなければ本当の自分はわからないのです。

鷹谷俊昭著『月ごとのことば』転載

ごあんない

法宝物 虫ぼし法座

講師 三原市徳正寺 徳正俊平師

七月十七日(水) 十三時半より



五月十一日十三時より、親鸞聖人のご誕生をお祝いする宗祖降誕会法要が勤まりました。

まず一同で和訳正信偈をおつとめ。続いて奉賛行事を三部開催。

第一部は浄心寺女声コーラス同好会「コール清風」による仏教讃歌。平田澄子先生の電子ピアノ伴奏のもと、「さんだんのうた」「太陽からの手紙」「念仏」「しんらんさま」の四曲を披露。やさしい調べが堂内に響きわたりました。

第二部は「発展途上国の子供たちに楽器を贈ろう」という趣旨のチャリティコンサート。琴、フルート、ピアノ、ソプラノのプロの方による演奏を楽しみました。邦

楽、洋楽を楽器の重奏やソプラノの歌声で、七曲楽しんだ後、最後は「故郷」を一同で合唱しました。昨年の募金は急ぎよ真備の小学校にピアノを寄贈したとのこと。しばらくは真備の小学校や保育園など楽器の不足しているところへ寄贈する予定だそうです。

第三部は上方落語。今年は六代目松橋師匠の直弟子、笑福亭遊喬さんにお越しいただきました。故松橋師匠の奥さまもお見えになりました。コーラスなども楽しんでいただきました。休憩を挟んで二席あり、一席目は「ちりとてちん」、二席目は「一文笛」でした。枕の話も面白く、あつという間に時間が過ぎてゆきました。

今年もたくさんのご参拝をいただきました。天候にも恵まれ、非常に楽しい法座となりました。

今年もたくさんのご参拝をいただきました。天候にも恵まれ、非常に楽しい法座となりました。



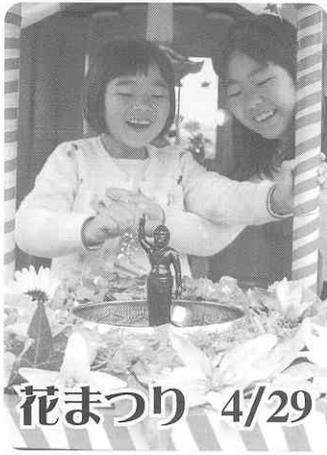
門徒推進員 連絡協議会総会

備中里組の門徒推進員連絡協議会(長安圭一会長)の総会と研修会が、五月三十日十時半より、浄心寺礼拝堂にて開催されました。

門徒推進員十名、組長をはじめ僧侶三名出席のもと、平成三十年度の行事報告、決算報告、新年度の行事計画、予算案について審議されました。

研修会では生江浜の蓮乗寺住職、田井智彦師のご法話を拝聴。その後、昼食をとりながらの懇親会をもちました。

浄心寺からは五月に松田勝由さんと北川嗣雄さんが中央教修を受けられ、新たに門徒推進員となられました。お二人とも、お寺と門信徒をつなぐ橋渡し役として、活躍を期しておられます。長安圭一さんと合わせ、浄心寺の門推さんは三名となりました。



花まつり 4/29

みんなあつまれ!
サマー スクール

七月二十三日(火)、小学生対象に日帰りで、仏さまのお話を聞いたりゲームをしたりします。諸般の事情で長年続いてきたお泊まりは休止することになりました。門信徒以外のお子さんも参加いただけます。参加費は五百円。詳細や申し込みは浄心寺までお問い合わせください。締め切りは七月十七日。

念仏のつどいにご参加を!

毎月15日13:30(6月、7月は7:30)より、門信徒会主催の境内清掃を行っております。

近年は婦人会の当番班中心の清掃になっており、門信徒会からもっと参加を、という声があがっております。どうぞ男性も積極的にご参加ください。

1月と8月はお休み、9月(7:30より)は仏婦の清掃奉仕です。

盂蘭盆会

うらぼんえ

八月十五日(木) 十時と十四時 浄心寺本堂にてお盆のおつとめをします。

仏婦コーナー

仏婦総会

六月十六日(日)、令和元年総会を開催。出席者四十三名。

平成三十年度行事、決算報告。

令和元年度行事予定や予算案が提出され承認されました。今期は恒例のダーナバザーが四月十九日、研修旅行は十月二十二日、大三島万福寺参拝が予定されています。

初参式

五月十二日十時より本堂にて、仏教婦人会主催の第七回初参式が開催されました。

これは、お子さんの初めての寺参りを記念しておこなう儀式です。初めて本堂の阿弥陀さまにごあいさつします。また、親子ともども生まれてきたことに感謝し、み教えをよりどころに日々を送ることを誓う場でもあります。

今回は石井湊くん(3)、隼くん(1)の兄弟、町田凜ちゃん(5)、杏ちゃん(3)の姉妹、見平陽菜ちゃん(3)の五名が受式しました。

研修旅行のご案内

日 時◆10月22日(火)

場 所◆大三島万福寺参拝

参加費◆7,000円程度

皆様ご参加下さい!



住職による「らいはいのうた」のおつとめ、ご法話の後、記念写真、その後、手形・足形を色紙にとりました。

今後家族そろってお寺にお参りくださいね。

教区清掃奉仕

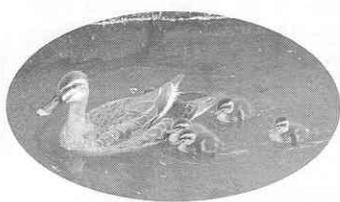
六月十一日(火)、備後教堂の清掃奉仕に四名参加しました。午前九時から四十分ほど清掃した後、栗原一乗師によるご法話を昼は喜んで二席お聴聞しました。

話題 カモの親子 放生池に緊急避難

六月十日、笠岡駅前のエダキ酒店の近くをカモのひなが歩いていけるのを店主が見つけ、通報。警察官と市の職員が出勤して五羽を捕獲し、浄心寺の放生池に放ちました。親鳥が上空から眺めていましたが、人影がなくなると池に舞い降り、子ガモたちと仲良く泳ぎ始めました。

近隣の人たちも、「かわいいね」と温かく見守っていました。二日ほどするといつの間にか親子ともいなくなりました。

つかの間の癒しでしたが、引越越し先でも子ガモたちが元気に育つてくれているといいですね。



蒼明中学校が開校

当寺ゆかりの淳和学園に来春

津田明導(白印)が創設した「甘露育児院」を起点とする淳和女学校は現在、岡山龍谷高等学校としてレベルアップし近隣から多くの生徒が通学しています。

同学園では来年4月に中学校「蒼明学院中等部」を新たに開校することになりました。

高等学校は国立・県立・私立と自由に受験できる全国でも類を見ない新しい発想の中学校です。

定員は1学年80名で2クラスを予定。

お問い合わせは同学園(0865-631-2525)。ホームページからでも検索できます。

「ヨガ教室」開催中

毎週金曜日十時半から十一時半まで、聚園(和室)でヨガ教室を開催しています。

その日來られた方の体調に合わせて、先生が強弱をつけた運動をしてくださいます。体のかたい方も気になされずにご参加ください。門信徒にかかわらずどなたでもご参加いただけますので、お気軽に誘い合わせてお越しください。

平成31年度

門信徒会総会

平成30年度 行事報告(抜粋)

- ◎ ダーナバザー 4月22日(日) 10時半より
- ◎ 花まつり 4月29日(日) 8時頃より
- ◎ 総会 5月12日(土) 11時
- ◎ 降誕会 13時 女声コーラス同好会、音楽家の皆さん
仏教讃歌とチャリティコンサートと上方落語 **笑福亭生高師**
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月19日(木) 13時30分 神辺町 光行寺 荻屋光影師
- ◎ サマースクール 7月23日(月)～24日(火)70名 教区内スタッフ2名
- ◎ 盂蘭盆会 8月15日(水) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月21日(金) 13時30分 倉敷市 西方寺 幡多哲也師
- ◎ 研修旅行 11月12日(月) 福山市沼隈町、宝田院 38名
- ◎ 地区委員会 12月1日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講 13時30分 三原市大和町 教専寺 福間義朝師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(月)、元旦
- ◎ 新春の集い 平成31年1月16日(水) 44名
- ◎ 春季彼岸会・永代経 平成31年3月22日(金) 芳井町 光栄寺 佐藤知水師
- あさのおつとめ 通年毎朝6時
- ◇やさしい仏教入門 毎回19:30～21:00 解説:住職
⑤04/11(水)、⑤16/5(火)、⑤28/25(土)、
⑤10/5(金)、⑤12/7(金)、⑤2/5(火)
- ◇念仏のつどい 毎月15日13:30より(但し1月、8月はお休み)男性の参加を!
「浄心寺だより」発刊 123号(5月)、124号(7月)、125号(11月)、126号(3月)
- 仏教婦人会 5/13初参式(1名)、6/17総会、福祉施設慰問、料理教室(11/9、
3/17)、例会(3/12松井一昭師)、清掃奉仕(9/10)、教区各種研修会
- 文化箏同好会 毎月第1金曜 13:30 指導:平田澄子先生
女声コーラス清風 毎月第2土曜 9:30 指導:平田澄子先生
- ヨガ教室 毎週金曜日10:30～11:30 指導:藤本幸代先生
- 本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者
追悼法要、各種研修会、記念法要など
- 備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講、
総代研修会(11/5 高梁市)、平和のつどい
- 備中里組 同朋研修協議会、第7期連続研修会(偶数月)、
5/12 青年部会主催「神之峰に登ろう!」

平成31年度 行事計画

- ◎ 花まつり 4月29日(月) 8時頃より
- ◎ 総会 5月11日(土) 11時
- ◎ 降誕会 13時 女声コーラス同好会、音楽家の皆さん
仏教讃歌とチャリティコンサートと上方落語 **笑福亭遊高師**
- ◎ 研修旅行 6月12日(水) 神戸別院、バイクルーズ
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月17日(水) 13時30分 三原市大和町 徳正寺 徳正俊平師
- ◎ サマースクール 7月23日(火) 9時～16時 教区内スタッフ3名
- ◎ 盂蘭盆会 8月15日(木) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月25日(水) 13時30分 三原市大和町 浄栄寺 栗原一乗師
- ◎ 地区委員会 12月7日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講 13時30分 神辺町 光行寺 荻屋光影師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(火)、元旦
- ◎ 新春の集い 令和2年1月中旬
- ◎ 春季彼岸会・永代経 令和2年3月 講師:未定
- あさのおつとめ 通年毎朝6時
- ◇やさしい仏教入門 毎回19:30～21:00 解説:住職
⑤64/9(火)、⑤66/5(水)、⑤68/24(土)、
⑤69/10/9(水)、⑤70/12/11(水)、⑤71/2/未定
- ◇念仏のつどい 毎月15日13:30より(但し6、7月は7:30から、1、8月はお休み)
「浄心寺だより」発刊 127号(5月)、128号(7月)、129号(11月)、130号(3月)
- 仏教婦人会 5/12初参式、総会(6月)、福祉施設慰問、料理教室(2回)、
例会(3月)、清掃奉仕(9月)、教区各種研修会
- 文化箏同好会 毎月第1金曜 13:30 指導:平田澄子先生
女声コーラス清風 毎月第2土曜 9:30 指導:平田澄子先生
- ヨガ教室 毎週金曜日10:30～11:30 指導:藤本幸代先生
- 本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者
追悼法要、各種研修会、記念法要など
- 備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講、
総代研修会、平和のつどいなど
- 備中里組 同朋研修協議会、第8期連続研修会(偶数月)、
青年部会主催ウォーキング(秋)

平成30年度 収支決算書

● 収入の部 **6,282,699円**

門信徒会費、行事参加費(新春のつどい、サマースクール、研修旅行)、教化助成金、法座懇志、眞加金、預金利子、繰越金

● 支出の部 **6,282,699円**

行事費(法座、荘厳費、サマースクール、研修旅行、新春の集い、役員会、総会)、賦課金、保険料、通信費、手数料、消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、当期剰余金

この決算については、平成31年4月30日、監査藤井浩一郎氏、高橋保文氏により監査を受け、正確かつ妥当なことが認められ、5月11日、門信徒会総会において承認されました。

平成31年度 収支予算書

● 収入の部 **4,205,346円**

門信徒会会費、行事参加費(新春のつどい、サマースクール、研修旅行)、教化助成金、法座懇志、眞加金、預金利子、繰越金
(ほかに門信徒会基金 12,000,000円)

● 支出の部 **4,205,346円**

行事費(法座、サマースクール、研修旅行、新春のつどい、仏教講座、役員会、総会)、賦課金、通信費、火災保険料、手数料、消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、備品購入費、教化費、予備費

門信徒の広場

研修旅行 6月12日

神戸別院など

「ピッタリな…」

美の浜 西田敦子

まず神戸別院。

私たちにピッタリな

モダンなお寺で

お参りしました。

昼食は

自分の前でピタリととめる

くるくる廻るテーブルの

中華料理。

とビール。

最後はこれまた

私たちにピッタリな

おしゃれなクルージング。

令和元年六月十二日

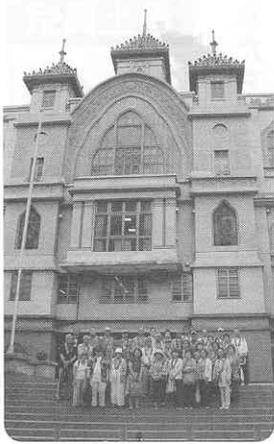
ピッタリは

決してあたりまえではなく

ありがたい

ステキな一日でした。

ありがとうございました。



研修旅行に行つて

美の浜 西田 哲

先ず旅行案内の写真を見てびっくりしました！それは行先の「本願寺神戸別院(モダン寺)」でした。

まるでイスラム教のモスク？を、思わずような建物(寺)でした。これはこの目で見なければとの思いで参加させて頂きました。

実際に目にするのと神戸に点在する異人館の街にマッチした、モダンなインド仏教様式の建物が威風堂々と都会の街なかにチョット変わった雰囲気をかもし出していました。驚きはまだまだ続き、なんと平成七年一月十七日の阪神淡路大震災は旧建物を再建することで準備を進めて室内内部の貴重品は移管されていたとのことで無事で、平成七年九月に神戸復興のシンボルとして現在のものが再建されたそうです。なんと奇遇・・・ではありませんか？

今回は神戸中華街散策・神戸港クルーズが有り、海から街をまた海際に有る建物・景色を眺め楽しい旅でした。

また行く機会有るならばモダン寺のライトアップ・・・！

初夏のさわやかな気候の中、楽しい一日を過ごすことができました。今後も各地の別院をめぐる旅を企画していきますので、ぜひご参加ください。

その後、神戸港に移動し遊覧船で湾内のクルーズを楽しみました。最新式の潜水艦の建造風景も眺められました。

つづいて中華街に移動し、「牡丹園」で昼食。中華料理のコースメニューを楽しみました。そして中華街散策。この日は修学旅行生が多く、通りはにぎわっていました。

その後、神戸港に移動し遊覧船で湾内のクルーズを楽しみました。最新式の潜水艦の建造風景も眺められました。

初夏のさわやかな気候の中、楽しい一日を過ごすことができました。今後も各地の別院をめぐる旅を企画していきますので、ぜひご参加ください。

その後、神戸港に移動し遊覧船で湾内のクルーズを楽しみました。最新式の潜水艦の建造風景も眺められました。

つづいて中華街に移動し、「牡丹園」で昼食。中華料理のコースメニューを楽しみました。そして中華街散策。この日は修学旅行生が多く、通りはにぎわっていました。

その後、神戸港に移動し遊覧船で湾内のクルーズを楽しみました。最新式の潜水艦の建造風景も眺められました。

初夏のさわやかな気候の中、楽しい一日を過ごすことができました。今後も各地の別院をめぐる旅を企画していきますので、ぜひご参加ください。



2019年度 門信徒会会費納入のおねがい

本年度会費納入をお願い申し上げます。納入につきましては、地区委員さんを通してか、地区委員のおられない地区の方はご参拝の折、あるいは同封の郵便振替(手数料無料)でお願いいたします。

門信徒会費は年額2,000円として、それ以上の御懇志の方には金額を限定しておりません。(会 計)

秋季彼岸会 ならびに

門信徒総追悼 永代経法要

講師 三原市浄楽寺 栗原一乗師
九月二十五日(水) 十三時半より

還 浄(げんじょう) (敬称略)

平田	幸子	4	16	岡山市							
伊藤	健	4	21	福山市							
津田	國之	4	29	岡山市							
木本	義光	5	1	浅口市							
松枝	昭一郎	5	15	浅口市							
横木	幸夫	5	15	今立							
笠原	長太郎	5	16	金浦							
足立	博三	5	18	里庄町							
妹尾	嘉文	5	31	横島							
西野	ツタ子	6	2	茅ヶ崎市							
濱松	春子	6	8	旭が丘							
松井	茂人	6	13	大井南							
84	94	91	68	89	91	93	85	86	78	80	71

浄土真宗



教えと
そのあゆみ

私たちの宗門(3)

聖教とは？

「しようぎよう」と読みます。

仏教には八万四千の法門があるといわれ、釈尊の教説である経典、さらに仏法を明らかにした菩薩や高僧の著述も含めていいます。本願寺派ではこのうち①浄土三部経、②七高僧の撰述、③宗祖の撰述を浄土真宗の正依の聖教と

し、このほか、親鸞の教えを傳承し、その意義を明らかにした本願寺3代覚如の撰述および8代蓮如の『御文章』など、ならびに親鸞や蓮如が信心の鑑として敬重した典籍を聖教に準ずるものとしています。

そのなかで「浄土真宗」の教えを直接に説きあらわされたものとして親鸞聖人がよりどころとされたのがつぎの『浄土三部経』です。

- 仏説無量寿経 上下二巻 康僧鎧訳
- 仏説觀無量寿経 一卷 曇良耶舍訳
- 仏説阿弥陀経 一卷 鳩摩羅什訳

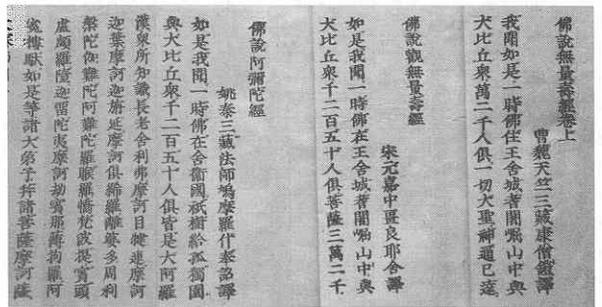
仏像を溶かしてしまうのはあまりにも恐れ多い」と、この仏像を当寺に納められました。

以来、客間の床に安置して礼拝しています。

文化的、美術的価値があるかどうか判りませんが、優しいお顔の仏さまです。

◆エピソード◆

もう六十年も前のことです。康道前々住職がお盆参りを終えて裏座敷の廊下の安楽椅子で昼寝をしていますと、奥の方で「カタカタ」と音がしました。不審に思つて部屋に入ると見慣れない風呂呂敷



▲浄心寺所蔵の浄土三部経

(仏説無量寿経、仏説觀無量寿経、仏説阿弥陀経)

これらにつきましては次号で簡明に解説いたします。

包みが2、3置いてあります。こへ男が床の陰からヌーツと出てきました。泥棒です。隠れる際に体が仏像に触れてカタカタと揺れ動いた音がしたのでしょう。ひとつらえて警察に引き渡しました。

この男は元警察官で骨董の収集趣味が昂じてコソ泥を重ねていたとのこと。雅行前任住職がまだ大学の学生寮にいた時、最寄りの伏見警察署の刑事さんがその時の状況を聴取にきました。

とんだ話題のある仏さまです。今は、何事もなかったかのように静かに佇んでいらつしやいます。

編集後記

爽やかな初夏の候となりました。五月の宗祖降誕会、本年度門信徒会総会、研修旅行記等々の諸報告及び今後の予定として虫干し法座、孟蘭盆会、秋季彼岸会、門信徒会費納入依頼等々をお知らせする第128号の浄心寺だよりを、お届けします。つとめてお寺の行事にご参加頂きお聴聞に励まれますようにご案内致します。(編集委員会)

お経はお釈迦さまが直接、著述されたものではありません。お釈迦さまの入滅後数百年間、もっぱら記憶暗誦を頼りとして受け継がれていました。その教えを、比丘たちが集まって、互いの記憶を確認しながら合議の上で聖典として編纂(編集)されたのです。お経としてパリ語に翻訳されたものは、セイロン、ビルマ、タイなどに、サンスクリット語に翻訳されたものはネパール、中国などに伝えられました。日本で読まれているお経は、漢文に翻訳されたお経です。漢訳のお経を国訳する仕事もすすめられました。もともと日本人には漢文が日常のくらしに密着しているところから、お経といえは漢訳経典が主流になっています。